

町を襲った未曾有の豪雨

令和6年7月中旬から降り続いた雨は、最上地域や秋田県南を中心に甚大な被害をもたらしました。金山町では、特に7月7日から10日までの4日間で241mm、同月24日から26日の3日間で265mmと、断続的に激しい雨が降り、金山町の1か月間の雨量としては観測史上最大の降水量である793・5mmを記録しました。

金山町の歴史の中で、避難指示などの避難情報を発令したことはこれまで一度もありませんでした。しかし、7月10日には町で初めて高齢者等避難（レベル3）を発令し、同月25日には避難指示（レベル4）を相次いで発令。

今回の豪雨災害により、町では小学校体育館脇の土砂崩れをはじめ、田畑の冠水や道路への土砂流入など、各地に大きな爪痕を残しました。完全な復旧までは、相当な時間を要すると考えられます。今回の大雨や、近年の雨の降り方を鑑みると、金山町も「災害の無い町」とは言えなくなっていました。ひとりひとりが、災害について真剣に考え、行動していかなければなりません。

※見開き写真：金山小学校体育館脇土砂災害

主な避難情報

【7月8日(月)～9日(火)】

複数回の大雨警報発表

【7月10日(水)】

09:14 大雨警報発表

17:45 高齢者等避難発令

上中田/下中田/外沢
杉沢/漆野/入有屋/下向

【7月11日(木)】

07:00 高齢者等避難解除

09:50 大雨警報解除

【7月25日(木)】

07:31 大雨警報発表

07:54 土砂災害警戒情報発表

09:15 避難指示発令

上中田/下中田/杉沢
外沢

16:30 避難指示拡大

小蟬/漆野/谷口

【7月26日(金)】

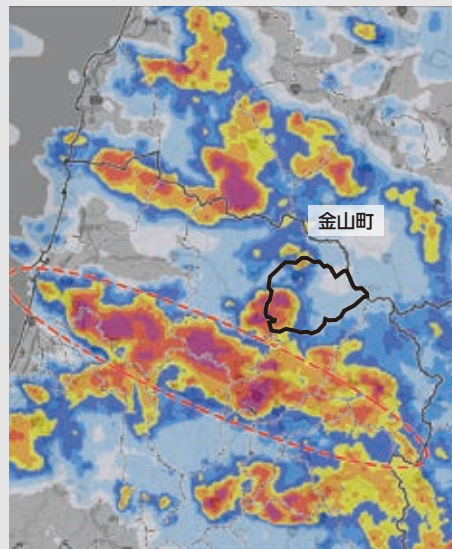
17:00 土砂災害警戒情報解除

17:30 避難指示解除

21:32 大雨警報解除

雨雲の様子

7/25



庄内地方を中心に、線状降水帯が発生し、断続的に激しい雨が降りました。山形地方気象台から発表される、5段階の災害危険度のうち、2番目に危険度が高い「レベル4（紫）」の情報が町内の広い範囲に発表され、気象台は、金山町に「土砂災害警戒情報」を発表し、この発表を受け、金山町は4地区（上中田・下中田・外沢・杉沢）に避難指示を発令しました。その後、新たに3地区（小蟬・漆野・谷口）にも避難指示を発令し、避難対象者は延べ136世帯383名にのぼりました。

（画像提供：山形地方気象台）

防災情報

災害時に備え、避難所やハザードエリアを確認！

県防災ポータルサイト
「こちら防災やまがた」



気象庁
「キキクル」



国土地理院
「重ねるハザードマップ」



被災地支援の様子

7/27～

7月24日からの豪雨で特に被害が大きかった鮭川村に、災害協定に基づき星川建設株式会社（商工会工業部会）と町職員が派遣され、村民や避難者に対し給水車による支援活動を実施しました。また、8月6日からは、罹災証明書の発行手続きなどの支援のため、町職員が交代で鮭川村へ派遣され、活動を行いました。



①カムロスキー場迂回コース-大規模土砂崩れ ②内町住宅付近-冠水によりポンプで排水作業 ③町道上台前山線-土砂崩れによる全面通行止め ④河川敷(中学校裏)-河川の増水により水没 ⑤杉沢地区中田春木川-増水による越水 ⑥下中田河川敷-増水により河川敷浸水 ⑦県道仁田山平岡線-土砂崩れによる道路閉塞 ⑧金山小学校(体育館側校舎)-土砂崩れによる浸水 ⑨蒲沢地区内-雨水の流入

【問合せ】 役場町民税務課 くらし安全係 ☎29-5609 FAX：52-2004